

## 2025年度 地域連携活動助成金 活動成果報告書

### 1 活動概要

活動団体名	明治大学応援団
活動テーマ	秋田県仙北市における、発表会を通じた地域応援
活動期間	2025年 8月 30日 ～ 2025年 9月 8日
主な活動場所	秋田県仙北市(秋田県立田沢湖スポーツセンター)
連携地域	秋田県仙北市
連携団体等	仙北市役所、仙北市民会館
活動者数	130名 ※ 活動に参加した本大学の教職員及び学生の人数を入力してください。

## 2 活動概要 ※活動内容や活動成果は地域連携センターHP等で公表します。

活動目的（地域が抱える課題との関係や活動により期待される効果等、本活動が地域の課題解決や活性化につながる事が分かるように記入してください。）

**スタート型**：新しい地域連携活動を着想した背景、また必要性について記載してください。

**ステップアップ型**：「過年度の活動内容」を記載の上、今回の申請の「発展性」あるいは「応用内容」などを記載してください。※過年度の活動が無ければ記入不要です。

本活動は、明治大学応援団（吹奏楽部、バトン・チアリーディング部、応援指導班）による夏季合宿の成果を地域社会に還元し、応援の力による地域活性化を目指すものである。仙北市は複数年に渡り当団体を誘致するとともに、団体の合宿誘致事業を進めていた。当団体はコロナ禍で中断していた成果発表会を通じた地域連携を再開しており、昨年度は長野県山ノ内町にて夏季合宿および成果発表会を成功させ、地域住民との絆を再構築してきた。市政 20 周年を迎えた秋田県仙北市において「仙北市市政 20 周年記念事業」として成果発表会を開催することで、130 名の団員による活気ある演舞を通じ、同市の記念すべき節目を祝い市民の皆様へエールを送ること、地域に活力を与えること、加えて該当地域での応援団合宿の前例を作ることによる今後の誘致促進を目的とした。

活動計画（活動目的を達成するための具体的な計画や方法、申請団体と連携地域・団体等がそれぞれ担う役割、過年度の活動実績や次年度以降の継続性等について詳しくしてください。）

### 1. 事前準備・体制構築（7月～8月）

7月上旬に現地調査および表敬訪問（教育委員会、宿泊施設、近隣学校等）を実施し、受け入れ態勢の確認と広報協力の依頼を行う。当団は企画・構成を担い、仙北市役所・市民会館には会場手配および市民への動員・周知協力を仰ぐ。

### 2. 強化合宿と地域交流の実施（8月30日～9月8日）

- ・技術練習と精神鍛錬：秋田県立田沢湖スポーツセンターを拠点に9泊10日の合宿を行い、完成度を高める。応援指導班による田沢湖一周ランニング等、地域の自然を活用した心身の鍛錬を組み込む。
- ・次世代交流：生保内中学校の生徒を練習現場へ招待し、見学および対話交流を実施。大学生が直接「応援の精神」を伝えることで、地域教育の一助とする。

### 3. 成果発表会の開催（9月6日）

「仙北市市政 20 周年記念事業」として、仙北市民会館にて成果発表会を開催。吹奏楽部、バトン・チアリーディング部、応援指導班が一体となったパフォーマンスを披露し、市政の節目を祝うとともに、市民に活力を与える場を創出する。

### 4. 実績の蓄積と継続性

本活動の様子は地方紙等への掲載を働きかけ、地域貢献活動を広く発信するとともに、活動の盛り上がり可視化した。無料観覧のパフォーマンスにより地域の方に還元するとともに、昨年度の長野県山ノ内町での知見を継承しつつ、本年度の仙北市での成果を仙北市の合宿誘致につなげていく。

〈主な活動場所〉

秋田県仙北市

〈連携地域・連携団体等〉

仙北市役所、仙北市教育委員会、仙北市民会館、秋田県立田沢湖スポーツセンター、仙北市立生保内中学校、田沢湖周辺

活動スケジュール（実施した広報活動についてもご記入ください。）

・ 7月7日～8日：事前の現地調査および地域連携に向けた表敬訪問

秋田県立田沢湖スポーツセンターの視察、仙北市教育委員会、近隣中学校への挨拶回りをを行い、実施に向けた協力体制を構築。

・ 8月30日：入所・練習開始

同センターおよび周辺地域にて、各パート練習および合同練習を開始。

・ 9月4日：地域中学生との交流

生保内中学校の生徒を練習場所へ招待。練習見学と団員との質疑応答を通じ、応援文化の共有と次世代との交流を深める。

・ 9月5日：自己研鑽および地域理解

応援指導班による「田沢湖一周ランニング」を実施。仙北市の自然を体感しながら、翌日の発表会に向けた精神力の強化を図る。

・ 9月6日：仙北市市政 20 周年記念 成果発表会

仙北市民会館にて開催。合宿の成果を披露。

・ 9月8日：退所、帰京

連携先からの一言/参加学生からの一言/参加者からの一言（連携先又は参加学生からの一言の場合、所属と氏名をご記入ください。）

所属： 仙北市民会館 舞台技術担当 氏名：丸山 成美 様

あのようなコンサートは仙北市民会館でも初めての事業であり、観劇された市民の皆さんも終演後の興奮が冷めずとても良い感想が届いております。また新聞報道も大きな枠を割いて報道されたり、地元ニュースでも全県で紹介されました。高齢が叫ばれず地方において皆さんの若さ溢れるパフォーマンスはとても刺激的で良い思いを市民の心に残した事と思っております。（いただいたお礼のメールより引用）